

バックカントリーにおける 遭難が相次ぎ発生!

令和4年1月中に

7件10人が遭難!



令和4年1月に入ってから、スキー場の管理区域外を滑走するバックカントリースキー（スノーボード）による遭難が相次ぎ発生しています。

スキー場の管理区域外は、コース表示やロープなどの目印がないため、現在地やコースに戻る方向が分からなくなるほか、雪崩に巻き込まれたり、立木への衝突、沢筋に隠れている雪穴への転落などの危険があります。

また、管理区域外は、携帯電話の電波が届かない場所も多く、遭難したときに助けを呼ぶこともできないことがあり、長時間寒冷にさらされた場合は、低体温症により命に危険が及ぶおそまがあります。

スキーヤー、スノーボーダーの方は、安全管理が行われていないスキー場管理区域外には立ち入らないようにしましょう。

スキー場管理区域外の遭難発生状況

番号	日付	場所	遭難者	道具	遭難理由	救助経過
1	1月13日	ニセコ スキー場	40代男性	スノーボード	深雪にはまり行動不能	スキーパトロールが救助
2	1月16日	トナム スキー場	10代男性	スノーボード	コースに戻る方向が分からなくなる	スキーパトロールが救助
3	1月16日	マウント レースイ	30代男性 30代男性	スノーボード スキー	コースに戻る方向が分からなくなる	スキーパトロールが救助
4	1月17日	富良野 スキー場	40代男性 30代男性 30代男性	スノーボード スノーボード スノーボード	コースに戻る方向が分からなくなる	道警山岳遭難救助隊 スキーパトロール 道警ヘリコプターが救助
5	1月18日	札幌国際 スキー場	10代男性	スノーボード	コースに戻る方向が分からなくなる	札幌市消防 ヘリコプターが救助
6	1月22日	ニセコ スキー場	30代男性	スノーボード	立木に衝突し負傷	スキーパトロールが救助
7	1月23日	ニセコ スキー場	20代女性	スノーボード	コースに戻る方向が分からなくなる	スキーパトロールが救助